

令和4年12月15日

議員各位

産業文教常任委員会

委員長 河野 龍二

委員長報告書

産業文教常任委員会に付託された議案等の審査結果について、会議規則第41条の規定により報告いたします。

1.審査期間：令和4年12月12日・14日

2.付託された議案等

議案番号	件名	結果
78	長与町潮井崎キャンプ場条例	賛成多数 可決
79	令和4年度長与町一般会計補正予算（第7号）	全会一致 可決
請願1	消費税インボイス制度の実施延期を求める請願	賛成少数 不採択

## 産業文教常任委員長報告

審査日 令和4年12月12日・14日

出席委員 河野 龍二 八木 亮三 西田 健 浦川 圭一 中村 美穂  
竹中 悟

説明員 関係管理職並びに職員

堤理志紹介議員 田口征弘参考人

### 議案第78号 長与町潮井崎キャンプ場条例

#### 【提案理由・主な内容】

町内外から観光客が自然に親しみ、野外活動やレクレーションを通じて、健康及び福祉の増進、また交流人口の拡大に寄与する施設として、施設の管理を行う必要性から提案する。

第1条は条例の趣旨。第2条は設置の目的。第4条はキャンプ場を置く規定。第9条は有料施設にキャンプ場を追加。附則で本条例の施行期日を令和5年4月1日とするもの。

以上の説明があった。

#### 【主な質疑】

質疑：町民と町民以外の使用料の差がないのは趣味性が強いと本会議で説明していたが、第2条に健康及び福祉の増進を図るとある。改めて説明を求め。

答弁：目的は健康及び福祉の増進を図ることである。

質疑：それでは町民と町民以外の使用料の差をもうけるべきではないか。

答弁：近隣自治体の使用料より安価に設定をしたことで差を付けなかった。

質疑：時津町では長与町民でも1,040円。西海市も1,040円。大村市と琴海のキャンプ場では無料の所もある。どこと比較したのか。

答弁：県民の森では芝張り区画で3,100円、西海市のオートキャンプ場で3,140円、佐世保市では2,100円、など8か所と比較した。

質疑：アンケートの内容と調査結果はどうなっているのか。

答弁：1年間調査し205名の回答で、内容はサービスの維持向上には有料化もやむを得ない、サービスの質を落としても有料化すべきでない、分からない、の3つの設問で、有料化もやむを得ないが65%。有料化すべきでない15%。わからない15%の結果となった。

質疑：施設の支出346万円の内訳はどうなっているのか。

答弁：主な内容は管理人の委託料が約220万円。警備会社の委託料が15万円。敷マット使用料が8万7,000円。

質疑：もっと早く使用料徴収を条例制定すべきではなかったか。

答弁：平成29年、30年には5,000人ほど利用者があり、1年間調査し、利用者も有料化に肯定的だったので今回提案した。

以上のような質疑が行われ、賛成多数で可決すべきと決した。

## 議案第79号 令和4年度長与町一般会計補正予算（第7号）

### 【提案理由・主な内容】

#### 建設産業部

（土木管理課）

定林橋側道橋工事に伴い移設していた信号機を工事竣工時期に合わせ、完成位置に移設する工事請負費500万円を計上。

（産業振興課）

歳入では令和4年度上半期の実績と前年度伸び率などを比較して、ふるさと長与応援寄附金を3,500万円増額計上。

歳出ではふるさと長与応援寄附金増額に伴う関係費用の増額。直売所省エネルギー等設備導入補助金、大村湾漁協施設整備等負担金、長与町電力・ガス価格高騰支援補助金を、新型コロナウイルスや物価高騰の影響を考慮し、負担の軽減を図る取り組みや高騰分に対する支援経費として計上。

#### 教育委員会

（教育総務課・学校教育課）

第2表債務負担行為 GIGA スクール運営支援センター委託料は、切れ目ない業務を継続させるため、令和4年度中に入札公告、契約準備を行うため債務負担行為を設定。

歳入では新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金のうち242万8,000円。企業版ふるさと納税寄附金300万円。

歳出では小学校教育振興費では物価高騰対策教育費臨時特別給付金で300人に給付を計上。同じく中学校教育振興費も175人に給付予定。

（生涯学習課）

多目的研修集会施設管理費で大ホールの空調設備改修工事を計上。町民文化ホールでは、電気料金の増額と利用回数が前年度に比べ増えたことより、電気使用料を増額する。

以上の説明があった。

## 【主な質疑】

### 建設産業部

（土木管理課）

質疑：補正で500万円計上した理由はなぜか。

答弁：工程では工期が3月中旬までだったが、2か月ほど前倒しに進んでおり、現地完成を進めるため補正に計上した。

質疑：繰越が2年続いている。信号機移設の費用は含まれていなかったのか。

答弁：移設費用は含まれていなかった。

質疑：橋の供用開始はいつになるのか。

答弁：1月末に工事完了に近づくこととなるが、安全性を確保するため、信号機移設ができてから橋の供用を考えている。

（産業振興課）

質疑：直売所省エネルギー等設備導入補助金は設備導入を検討している直売所がすでにあるのか。

答弁：直売所は町内に3か所あり、ヒアリングを行った。2か所は電気のLED化など取り組みたいとの意向を示している。

質疑：長与町電力・ガス価格高騰支援補助金の支援のスタートはいつからか。

答弁：1月の月上旬から始めたいと思う。

### 教育委員会

（教育総務課・学校教育課）

質疑：GIGA スクール運営支援センター委託料はいつ契約されるのか。

答弁：契約は令和5年度だが1月からは準備が必要。

質疑：債務負担行為は年度をまたがる場合の予算確保の考え方。負担がない令和4年度の補正で債務負担として計上できるのか。

答弁：一定の予算確保が前提でないと外部に向け入札の発信ができない。他の自治体でも同様の対応をしているところがある。

質疑：債務負担とは2年度以降続く契約に基づくもので、今回は令和5年度単年度契約となっている。債務負担行為が適切か。

答弁：現在行っているGIGA スクール運営支援センターを切れ目無く継続するには準備を含め対応が必要で、3月議会での予算可決後では間に合わない。今回債務負担行為でお願いする。

質疑：就学援助への物価高騰対策教育費臨時特別給付金は申告制になるのか。

答弁：申告制ではなく、自動振込となるが、給付金を希望されない場合は届け出を出してもらおうようになる。

質疑：企業版ふるさと納税寄附金で不足分タブレットを購入するとの説明だが、不足しているのか。

答弁：破損した分を補っていく考えである。

（生涯学習課）

質疑：多目的研修集会施設管理費では4台ある空調機のうち1台を改修とのことだが、他の空調機も相当年数が経っている。全部換えた方がコストも削減できるのではないか。

答弁：長い期間で見れば経済的かもしれないが、換えない3台はまだ十分に使えるとのことなので、1台だけを改修する。

慎重に審査した結果、全会一致で可決すべきものと決した。

#### 請願1号 消費税インボイス制度の実施延期を求める請願

##### 【請願趣旨】

インボイス制度が開始されると、免税業者が取引から排除される恐れがあり、事業者間の取引慣行を壊し、免税点制度を実質的に廃止するもの。コロナ禍での営業自粛、物価高騰により地域経済が疲弊する中で中小零細業者の経営危機もあり、インボイス制度に対応できる状況にない。

こうした状況に中小企業団体や税理士団体も実施に踏み切ること懸念の声を上げている。

全国では9月末で543件の意見書が上げられている。長与町議会においても消費税のインボイス制度の実施延期を求める意見書の提出を求める。

##### 【主な質疑】

質疑：町内の免税業者はどれくらいか。

答弁：正確な数字はない。西海市では事業者の約8割が免税事業者との推測が出されている。それに当てはめると長与町では約880事業所と推測される。

質疑：インボイス制度の中止ではなく、延期を求める理由はなぜか。

答弁：制度の周知が十分でないこと。制度が進められれば、廃業や倒産を招く恐れがあること。インボイスへの賛成、反対の声も踏まえ、延期の請願とした。

質疑：売上が999万円では消費税の納付が無く、1,000万円を超えると納付がある。不平等ではないか。

答弁：免税業者の問題では、裁判の判例で消費税は預り金でなく、対価の一部として認められている。

質疑：制度が始まればどれくらいの事務の負担となるのか。

答弁：税率に応じての仕分け作業や、インボイスの登録番号があるかなど、様々な事務作業が増える。

質疑：インボイス制度で、消費税が正しく納められると思われる人もいると思うがどう考えるか。

答弁：零細業者は商取引の力関係で、適切な消費税をもらえない場合もある。慎重に審査した結果、賛成少数で不採択と決した。